

第35回

総合リハビリテーション 研究大会

総合リハビリテーションの新生をめざして Ⅲ ～地域での実践から～

日時：2012年9月21日(金)～22日(土)

会場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール (神奈川県横浜市港北区鳥山町1752)

横浜市総合リハビリテーションセンター (神奈川県横浜市港北区鳥山町1770) (22日分科会)

参加費：一般3,000円、学生1,000円

主催：公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

後援：(順不同・依頼中)

内閣府、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、経済産業省、消費者庁、
社会福祉法人全国社会福祉協議会、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、
日本障害フォーラム、公益社団法人日本リハビリテーション医学会、
公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、
一般社団法人日本言語聴覚士協会

生涯学習：日本理学療法士協会認定及び専門理学療法士履修ポイント取得可能 (10ポイント)
日本作業療法士協会生涯教育制度ポイント取得可能 (1日1ポイント)

同時開催

研修会

総合リハビリテーションにいかすICF

日時：9月22日(土) 12:15～13:45

会場：横浜ラポール (ラポールシアター)

講師：上田 敏 ((公財)日本障害者リハビリテーション協会 顧問、元東京大学 教授)
大川 弥生 ((独)国立長寿医療研究センター 研究所生活機能賦活研究部 部長)

参加費：1,000円、400円 (学生) ※研究大会参加者は、500円、300円 (学生)

申込方法：総合リハビリテーション研究大会の申込み用紙または、Eメールによる
お申し込み (seikatsu@ncgg.go.jp)

開催趣旨：

リハビリテーションとは「全人間的復権」という意味の言葉で、医療だけでなく、総合的なものです。
本研究大会は、さまざまな分野の専門家と当事者が力を合わせて「総合リハビリテーション」を一緒に考えていくことが特色です。

リハビリテーションをめぐる状況は大きく変化しています。生活機能が低下した人たちや関与する専門職が増え、また当事者や家族の積極的な参加が求められ、真の連携システムやプログラムが必要になってきました。

「総合リハビリテーション」のあり方や進め方について再考し、原点に戻って皆で力を合わせて創っていくことが大きな課題です。そこで、一昨年から3回(3年)連続して「総合リハビリテーションの新生」という共通テーマを掘り下げていくこととしています。

今回は、地域リハビリテーションの実践をとおして「総合リハビリテーション」を追及するとともに、分科会では3年間の総括的議論も行う予定です。

プログラム

1日目

9月21日(金)

10:00~10:05	開会挨拶 主催者代表 炭谷 茂 ((公財)日本障害者リハビリテーション協会 会長)
10:05~10:20	歓迎挨拶 開催地代表 小川 孟 (元 横浜市総合リハビリテーションセンター センター長)
10:20~12:00	基調講演 「総合リハビリテーションの実現に向けて ～地域リハビリテーションの実践から～」 第35回大会実行委員長 伊藤 利之 ((福)横浜市リハビリテーション事業団 顧問)
12:00~13:15	昼食休憩 (ラポールツアー)
13:15~14:45	シンポジウム1 「総合リハビリテーションの視点から災害を考える ～東日本大震災での実態把握にもとづいて～」 コーディネーター 大川 弥生 ((独)国立長寿医療研究センター 研究所生活機能賦活研究部) シンポジスト 海老沢 真 (NHK文化福祉番組部) 西澤 心 (ワークショップほのほの屋) 丹羽 登 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課) 大川 弥生
14:45~15:00	休 憩
15:00~17:00	シンポジウム2 「新たな地域リハビリテーションシステムの創造 ～総合リハビリテーションの視点から～」 コーディネーター 高岡 徹 (横浜市総合リハビリテーションセンター医療部) 渡邊 慎一 (横浜市総合リハビリテーションセンター理学・作業療法課) シンポジスト 「発達障害に対する地域リハビリテーション」～山梨県における新たなシステムの創造～ 本田 秀夫 (山梨県立こころの発達総合支援センター) 「高次脳機能障害に対する地域リハビリテーション」～制度を超えた地域ネットワークの創造～ 小田 芳幸 (横浜市総合リハビリテーションセンター就労支援課) 「介護保険サービスを利用した地域リハビリテーション」～地域生活を支えるデイサービスの創造～ 藤原 茂 ((福)夢のみずうみ村)
17:00~	(終了) ラポールツアー
18:00~	交流会 (新横浜国際ホテル) 予定

参加者、講師らによる交流会を企画しました。
多くの皆様のご参加を募ります。(会費制：3,000円を予定)

2日目

9月22日(土)

9:45~12:00

特別報告「障害者に関わる法制度改革の動向」

藤井 克徳 (日本障害フォーラム 幹事会議長)

鼎談「総合リハビリテーションの視点から見た障害者制度改革の動向」

コーディネーター

藤井 克徳

パネリスト

早瀬 憲太郎 (映画監督)

大野 更紗 (作家)

指定発言者

井上 剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部)

栗林 環 (横浜市立脳血管医療センター診療科)

堀込 真理子 ((福)東京コロニー職能開発室)

12:00~13:30

昼食休憩

13:30~16:00

分科会

1

子ども「障害のある子どもの総合的な支援

—ライフステージと地域における領域・機関連携の視点から—

座長：**松矢 勝宏** (東京学芸大学名誉教授) / **吉川 一義** (金沢大学人間社会研究域学校教育系)

パネリスト：**小川 淳** (横浜市総合リハビリテーションセンター)

大政 里美 (広島市こども療育センター)

小澤 信幸 (東京都立青峰学園)

分科会

2

労働・雇用 (就労支援)「地域リハビリテーションにおける就労支援

—地域づくりとの関連で考える—

座長：**松井 亮輔** (法政大学名誉教授) / **木村 伸也** (愛知医科大学医学部)

パネリスト：**向谷地 生良** ((福)浦河べてるの家・北海道医療大学)

戸枝 陽基 ((福)むそう・(特非)ふわり)

松永 正昭 ((有)C・ネットサービス)

助言者：**依田 晶男** (国立がん研究センター企画経営部・元労働省障害者雇用対策課)

分科会

3

工学「支援機器の開発と地域リハビリテーション」

座長：**山内 繁** ((特非)支援技術開発機構) / **松本 吉央** ((独)産業技術総合研究所 知能システム研究部門 サービスロボティクス研究グループ)

パネリスト：**松本 吉央**

諏訪 基 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)

山内 繁

佐藤 史子 (横浜市総合リハビリテーションセンター地域支援課)

分科会

4

医療「地域リハビリテーションにおける総合性の追及

—総合リハビリテーションセンターの果たすべき役割と機能—

座長：**吉永 勝訓** (千葉県千葉リハビリテーションセンター) / **伊藤 利之** ((福)横浜市リハビリテーション事業団)

パネリスト：

「川崎市における地域リハビリテーション構想 高次脳機能障害などの制度外対象者を含めて」

小島 久美子 (川崎市北部リハビリテーションセンター)

「災害と地域リハビリテーション」

高橋 明 ((財)いわてリハビリテーションセンター)

「地域包括ケア構築へ向けて 地域全体の病院・在宅介護連携について」

逢坂 悟郎 (兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター西播磨病院)

お申込み・その他

申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記申込先までFAXまたは電話等でご送付ください。
大会参加費は、下記の口座にお振り込みください。(原則として事前振込をお願いします。)

参加費：3,000円、1,000円（学生）

※同時開催の「ICF研修会」の受講費と一緒に振込みも可能です。
その際、参加費は割引となります。
(研究大会+ICF研修会で3,500円、1,300円（学生）)

1) ATMからの振込の場合

ゆうちょ銀行 ○一九店（ゼロイチキューウ）
当座預金 611720
口座名 総合リハビリテーション研究大会

2) 郵便局・ゆうちょ銀行で払込用紙を利用する場合

振替口座番号 00180-4-611720
口座名 総合リハビリテーション研究大会

申込締切：9月10日(月)

- ◆介助者等の大会参加費および研修会費は無料です。介助者等の人数を申込用紙に記入してください。
- ◆手話通訳、要約筆記、点字プログラム、その他をご希望の方は、申込の際にご記入ください。

お申込み先 ・ お問合せ先

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会 企画課
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL：03-5292-7628 FAX：03-5292-7630
URL：http://www.normanet.ne.jp/~rehab Mail：rehab@dinf.ne.jp

横浜ラポール・横浜市総合リハビリテーションセンター

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752番地
TEL：045-475-2001 FAX：045-475-2053

横浜市総合リハビリテーションセンター
〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1770番地
TEL：045-473-0666 FAX：045-473-0956

交通案内

- JR横浜線「新横浜駅」北口から／横浜市営地下鉄「新横浜駅」(8番出口)から……………徒歩約10分
- バス
「新横浜駅」から市営バス300系統
「仲町台駅」行きで「浜島橋」下車
- 送迎バス
「新横浜駅」北口からリフト付き専用送迎バス(障害者優先・無料)……約5分

